

ミサイルへの緊急対応

Jアラート発信

* 緊急放送は、発生時
職員室にいる職員が行う。

緊急放送

ミサイルが〇〇国から発射されました。ただちに教室の中央に机を集め、その下に入って机の脚を持ち、頭を守りなさい。教室のカーテンは閉めます。落ち着いて次の指示を待ちなさい。

校長
白山市委員会と連絡・情報収集
274-9571

緊急放送

近くに着弾しました。窓を閉め、目張りをして、室内を密閉してください。

**児童の安全
を第一に
判断・行動**

近くに着弾

授 業 中							休み時間
場所	教室	理科室	家庭室	体育館	プール	屋外	
予想される状況	1. 天井、時計、スピーカーや蛍光灯が割れたり落ちたりする。 2. 棚やテレビが倒れたりする。 3. 窓ガラスが割れる。 4. 扉の開閉が困難になる。	1. 教室と同じ。 2. 使用中のアルコールランプやガスバーナーが倒れる。 3. 実験器具やガラス器具が机や棚から落ち割れる。 4. 加熱途中の高熱の水が飛び散る。 ※ガスの元栓を閉める。	1. 教室と同じ。 2. ガスコンロが台から落ちる。 3. 調理中の高温になったものが飛び散る。 4. 包丁や食器が棚や机の上から落ち割れる。 ※ガスの元栓を閉める。	1. 天井、時計、スピーカーや水銀灯が割れたり落ちたりする。 2. 窓ガラスが割れる。 3. バasketボールや肋骨が落ちてきたり倒れたりする。 4. 扉の開閉が困難になる。	1. プール内の水が揺れる。 2. 窓ガラスが割れる。 3. 扉の開閉が困難になる。	1. 扉の開閉が困難になる。 2. 窓ガラスが割れる。 3. 木が倒れ、壁などが破壊される。	1、緊急放送 只今ミサイルが〇〇国から発射されました。教室にいる人は机の下に、廊下や階段にいる人は、ガラスの無い場所に移動し、身をかがめ頭を守りなさい。トイレにいる人は、戸をあけて出られるようにしなさい。体育館にいる人は、中央に移動し、身をかがめ、頭を守りなさい。外にいる人は校舎内に入り、机の下に身をかがめ、頭を守りなさい。
避難方法	☆机を中央に寄せて机の下に体を入れ頭を守る。 ☆教室のカーテンをしめる。 ☆机が動いたり倒れたりしないようしっかり手で支える。	☆火の始末をする。 ☆ガラス器具が転倒する危険を避けるため、流し台の中に入れる。 ☆教室のカーテンをしめる。 ☆机の下に体を入れ頭を守る。	☆火の始末をする。 ☆熱い鍋や包丁等が転倒落下する危険を避けるため、流し台の中に入れる。 ☆頭部をテーブルの下に入れ守るようにする。	☆天井の水銀灯の下を避け中央に移動し、腰を低くし頭部を守るようにしなさい。	☆体育館に移動し、天井の水銀灯の下を避け中央に移動し、腰を低くし頭部を守るようにしなさい。	☆校舎内に入り、机の下に体を入れ頭を守る。 ☆机が動いたり倒れたりしないようしっかり手で支える。	
ミサイルが通過したら	1. 児童の安全を確認する。(怪我や怯え等がないか) 2. 発生した危険を除去し(火災、倒壊した備品、割れたガラス等)、次の避難、移動に備える。						救護 養護

校長
白山市委員会と連絡・情報収集
274-9571

さらなるミサイルが
予想される場合

さらなるミサイル着弾
の心配がない場合

緊急放送

ミサイルが通過しました。机をもどし、授業を再開してください。

緊急放送

ミサイル着弾のおそれがまだありそうです。この後、先生の指示があるまで、教室の机の下で待機していきましょう。

緊急放送

ミサイル着弾はもうないようです、この後、先生の指示に従ってガラスの破片等に気をつけて本校近くの地下道に避難しなさい。

事前指導

○Jアラートの音を聞かせて、判断できるようにしておくこと。
○在校中は、校舎内で、机の下で頭を守ること。
○登下校中は、建物の中や地下道等に避難し、待機すること。
○屋外では、木や物陰に身を隠すか、伏せて頭を守ること。
○着弾した場合、ハンカチで口・鼻を守ること。
○上級生は、下級生を守るように指導すること(特に登下校時など)